



こんにちは

村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-

発行/日 本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56)

2020.7.10

No260



【長野県内で初受賞!!】
タテシナソンが、第4回地方創生アワードで最優秀賞を受賞しました！
今回の賞をいただけたのは、この取り組みにご理解をいただき、応援いただいたみなさんのおかげです。本当にありがとうございます！
引き続き、受賞を励みに、地域の事業者を元気にする「リアルガチの学生アイデアソン」として全国のフラッグシップとなるよう、取り組んでまいります！（6月18日のフェイスブックより）

『タテシナソン』が「第4回地方創生アワード」長野県で初めて、“最優秀賞”を受賞しました！

2020年06月12日

第4回JLAA地方創生アワードが決まりました。最優秀賞は、立科町、大津市、海の京都DMO、岡山市。

コロナ禍によって、発表が遅れていました第4回JLAA地方創生アワードですが、5月27日に各賞が決まり、6月11日に発表しました。第4回となる今回は、最優秀賞が4件、優秀賞が4件。それぞれが特徴的な施策で、JLAA会員社内部に限らず、さまざまな地方で応用ができるものが多くありました。

詳細は、[ニュースリリース](#)を参照ください。参考になるものがあれば事務局まで連絡ください。担当 企画課

7月9日付の「週刊さくいだいら」に以下の記事が載りました。『タテシナソン』は町内の事業者の課題を全国の大学生らが議論を重ねて28時間以内に解決策を提案するという取り組み。「元々ある“アイデアソン”というイベントを下地に、事業者の課題解決策を考え、さらに事業者がそれを実現するという点が評価されたと受け止めています。今後は事業者への継続的な支援も強化して、地域経済を底上げしていきたいです。」（企画課担当者のコメント）

なんと最優秀賞を受賞したとのことで、本当に皆さんのご努力が報われたと思います。おめでとうございました。今年度は2021年3月に開催予定とのこと。

《大雨にご注意ください。》

6日から続く大雨。九州地方を中心に大きな被害が起きています。大勢の方も亡くなって被害は広がり続けています。



立科町でも土手が崩れたり、用水路があふれたり。昨年の台風で浸水したお宅は土嚢を事前準備して流入にご注意ください。

7月8日10:12 芦田川 以前決壊した場所(古町)。堤防の上まで50cm足らず。今後の雨が心配です。



「一緒にいよう
安心!?!」

今週のパチリ

雨上がり、庭のトテッコ (学名ヘメロカリス) の花の上に、なんとカエルが5匹。中には体の上に乗ってあげているカエルもいます。寄合をしているようです。別の花の上にも6匹、4匹と群れています。カエルでも一緒にいると心強いのでしょうか。人だっておなじですね。

2020核兵器廃絶国民大行進／7月4日11時 立科町役場前で出発式

森本議長が激励



激励にご挨拶された森本議長(左から2人目)
廃絶を訴える車は撮影の後、音楽とメッセージを
流しながら、車で望月町に向かった。

毎年行われている核兵器廃絶国民大行進。私も毎年参加してきました。ところが今年はコロナ対策ということで、車で移動が主で、各役場では引継ぎ式が行われるだけ。参加者と激励に駆け付けてくださった森本議長とで記念撮影。小雨降る中の撮影でしたが、議長は「皆さん、健康に気を付けて歩いてください。お疲れ様です」とご挨拶されました。

核兵器禁止条約は50か国が批准した90日後から効力を発する国際条約で、3年前の9月に国連で採択。

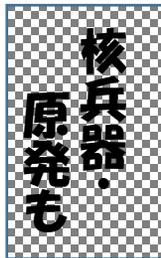
核兵器の使用はもちろん、実験・開発・製造・保有はおろか核兵器によるおどしも禁止すると決めています。

禁止条約は国連加盟国の3分の2を超える122か国の賛成で採択され、2017年9月20日に調印(署名)・批准・参加の受付が始まり、

現在では(2020年7月7日)批准は81か国に。(7月7日にフィジーが批准)。日本政府は条約に棄権。本来なら率先して調印・批准しなければならないはず。立科町議会では日本政府に調印するよう求めて意見書を提出しています。(2019年12月議会)全国では468議会が意見書を提出しています。長野県は全自治体議会の62%、全国では26%・468自治体。7月7日(県・四町村合計1788農地)が意見書を出しています。トップは岩手県、100%すべての自治体で意見書があがっています。

《意見書提出トップ5》

- 1、岩手県 100%
- 2、秋田県 85%
- 3、岡山 71%
- 4、広島 67%
- 5、長野 62%



《住民からの相談より》

Q望月へ抜ける茂田井の旧県道沿いの一部(佐久市分)が草ぼうぼうとなり見通しが悪い。草刈はどうなっているか。

《対応》望月町在住の共産党議員、小林松子議員に連絡を取り、県の建設事務所に交渉。草刈の受託業者は、草刈りの仕事をしたものの、住民の苦情で一部地域の草刈りを断念したことがわかりました。

草刈りの日取りを事前にお知らせしなかったため、具合が悪く寝込んでいた住民とトラブルになってその区間の仕事ができなかったことがわかりました。

今後は事前にお知らせすることをお願いしました。

《7月14日の議会全員協議会の内容》

- (1) 教育寄附金について(教育委員会)
- (2) 佐久食肉流通センターの今後のあり方について(農林課)
- (3) 事業系一般廃棄物の処理見直し説明会の実施状況について(建設環境課)
- (4) ハートフルケアたてしな決算状況について(町民課)
- (5) 白樺高原別荘地建物破損に係る損害賠償について(総務課)
- (6) 町有地の公売について(総務課)
- (7) 索道事業に係る指定管理者候補団体の選定について(総務課・観光課)
- (8) 新型コロナウイルス感染症対策について(総務課・企画課・町民課・農林課・観光課・教育委員会)

【議会協議事項】

- (1) 立科町議会に関するアンケート調査について
- (2) その他

国の第2次補正予算を受けて、町に2億円超が交付され、新たな補正予算が組まれます。
皆様のご意見をお寄せ下さい。